

愛知医科大学

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1-1 医学部入試課 TEL 0561-61-5315(直通) 看護学部入試係 TEL 0561-61-5412(直通) (HP) https://www.aichi-med-u.ac.jp/

資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	5月下旬

TOPICS

2025年度入試から、愛知医科大学の入試が変わりました。

- 医学部 一般選抜の募集人員を65人→70人に増員。
- 看護学部 新たに大学入学共通テスト併用型選抜が加わりました。詳細は、大学ホームページをご確認ください。



大学GUIDE

医学部 複雑化する現代社会において、医療現場では、豊かな思考力と創造力を持ち、常に医学の進歩に対応できる高度な知識・技術を身につけた医療人が求められています。社会の要請に応えるために、医学部では、医学・医療の様々な分野に共通して必要な基本的知識、技術及び態度・習慣を身につけ、生涯にわたる学習の土台を築きます。そして、自主性・創造性を養い、問題解決能力を高めるとともに、医学の進歩と医療をめぐる社会情勢の変化に対応できる能力を育成し、さらに、医療を予防・診断・治療からリハビリテーションまでの総合的なものとしてとらえて、自然科学だけでなく、疾病の背景にある精神的・社会的諸問題と関係づけて考える力を伸ばします。

学年を超えた継続的なプロフェッショナリズム、行動科学教育により医療人としての基本的価値観、資質、能力を習得しています。1学年次から患者さんと接する実習、基礎医学系科目を取り入れ、2学年次後半から展開される臨床医学の講義を経て、4学年次の8月から9月にかけて共用試験(CBT、臨床実習前OSCE)を実施し、10月から診療参加型臨床実習が始まります。

■学部・学科組織

- 医学部
医学科115
- 看護学部
看護学科100

看護学部 人間の尊厳を重んじる豊かな感性と思考力を持ち、対象となる人々と共に健康と幸福を追求し、人間的に成長する看護を提供できる専門職者を育成します。また、科学の進歩と国内外の社会・医療環境の変化に幅広く対応できる質の高い実践者を育成します。

そのため、看護学部では、次の教育のキーワード「H.C.I.P.」を掲げています。
Humanity (人間尊重を基盤とした豊かな人間性：人を全人的に捉え、尊厳と権利を尊重し、健康と幸福を追求する能力を育成する。)

Community (社会と人々の暮らしや健康を支える地域性：社会の環境と地域で暮らす人々の多様な生活課題を理解し、健康増進に貢献できる能力を育成する。また、保健医療福祉の連携・協働のもと、看護の機能や役割を発揮できる能力を育成する。)

Internationality (国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性：グローバルな視点を持ち、多様化する文化的背景や異なる価値観を理解し、多文化共生社会に貢献できる能力を育成する。)

Professionalism (社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力：地域社会の健康課題から高度急性期医療に至る多様な状況に対応し、科学的根拠に基づく看護を実践できる基礎的能力を育成する。また、看護専門職者として主体的に研鑽を積み、生涯にわたり専門性を発展させていく能力を育成する。)

こうした基本方針をベースに、一人ひとりの学生を大

DATA・FILE

- 教員数…654 (教授119 准教授72 講師87 助教376)
- 学生数…学部1,154 (医学部712 看護学部442)
大学院137 (医学研究科104 看護学研究科33)
- キャンパス面積…265,284㎡
- 蔵書数…約9万6千冊 (2024年度)

ドクターヘリ

大学病院・高度救命救急センターでは、広域の高度救命救急を支える医療機関として、国内で4番目に救急医療対応(E.R)型ヘリコプターを導入しました。医師や看護師を乗せて、出動要請から約5分で離陸できる体制を整えており、救命率向上を実現する新時代の移動型救急システムとして活躍しています。

切にする教育を行っています。1学年次から最先端医療を提供する愛知医科大学病院の実習を経験することで、確かな基盤を作るとともに、臨床判断能力やスキルを身につけます。また、国家試験対策から就職支援に至るまで、多彩な学修支援を行っています。



CAMPUS情報

キャンパスは、名古屋市東部の長久手市に位置し、大学病院、附属施設などとともに広大な敷地に展開しています。先進的な建築物と、自然環境が美しく配置され、高度救命救急センターや総合学術情報センターなど、多くの最先端施設を擁しています。また、高度救命救急センターには、ドクターヘリが常時待機し、約5分で離陸できる体制を整えています。



国際交流

医学部では、学術国際交流協定大学と学生交換を含む包括的な相互交流を行っています。学生交換プログラムとして、米国内イリノイ大学(SIU)医学部には、6学年次に進級する学生を対象とし、SIU医学部の4学年次用(日本の6学年次に相当)の臨床実習に参加する8週間の「臨床実習選択コース」があります。また、3・4学年次の学生を対象とし、SIU医学部の2学年次カリキュラムを受講する3週間の「2学年次カリキュラム受講コース」もあります。ドイツのルール大学医学部、タイのコンケン大学医学部、タマサート大学チュラボン国際医学部、ポーランドのウッチ医科大学、ボズナン医科大学、米国のバーモント大学には、6学年次に進級する学生を対象とした4週間の「臨床実習選択コース」のプログラムがあります。「臨床実習選択コース」への参加は正課カリキュラムの一部として正式に扱われます。2023年度は、前年度から開始したオンライン学修と臨床実習を融合した米国式教育を日本で受けることができるハワイ医学英語教育プログラム(HMEP)にて初めて愛知医科大学の学生が臨床実習に参加しました。今後益々のプログラムの拡大が期待されます。

看護学部では、豊かな国際性を育むため、看護先進国への短期留学制度を設けています。タイ王国のマハサラカム大学やアメリカのケース・ウェスタン・リザーブ大学、シンガポールのシンガポール国立大学との交流や短期留学を実施しています。

奨学金

医学部/卒業後、愛知医科大学に勤務(臨床研修医・大学院学生含む)する学生に対して、奨学金を貸与する制度、成績優秀者に学納金の一部を免除する制度があります。看護学部/入試成績上位者や在学中の成績優秀者には教育充実費と実験実習費の免除制度があります。



大学本館



卒業後の進路

医学部卒業生は、愛知医科大学病院を始めとする全国の国公私立大学附属病院や各研修指定病院などにおいて臨床研修を受け、その後各地において活躍しています。

看護学部卒業生は、看護師として愛知医科大学病院を始め全国の医療機関に、保健師として市町村の保健センターなどに就職しています。また、一部の者は助産師学校や大学院に進学しています。愛知医科大学大学院看護学研究科では、修士課程に加え、2025年4月から博士後期課程を設置しています。



入試GUIDE (2025年度実施)

- ①一般選抜/全学部
- ②学校推薦型選抜 公募制/全学部
指定校制/看護学部
- ③大学入学共通テスト利用選抜/医学部
- ④大学入学共通テスト利用選抜(A方式・B方式)/看護学部
- ⑤大学入学共通テスト併用型選抜/看護学部
- ⑥社会人等特別選抜/看護学部
- ⑦愛知県地域特別枠(A方式・B方式)/医学部
- ⑧国際バカロレア選抜/医学部

取得資格(看護学部)

看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格(選択制15人)が取得できます。
※保健師課程を選択した者のみ保健師国家試験受験資格が得られます。